

教職課程の運営に係る全学的組織及び各学部等の組織の状況

(1) 各組織の概要

①全学的組織

| | |
|-------------|---|
| 組織名称： | 全学教職課程委員会 |
| 目的： | 教職課程において、全学的なマネジメント体制を整備し、教職課程のカリキュラム体系の維持及び質の向上を推進する。 主な審議事項：教職課程の運営に関わる重要事項について (1) 全学的な教員の養成の目標及び当該目標達成のための計画策定、各学科等の整合性の確保に関する調整 (2) 複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設や専任教員の配置など全学的な教育課程の編成、教員組織整備に関する調整 (3) 全学的な観点からのFD・SDの実施 (4) 情報公表の実施に向けた各学科等におけるデータ収集の実施、整合性の確保に関する調整 (5) 関係機関等との連携・交流における全学的な整合性の確保に関する調整 (6) 教職課程の自己点検評価の実施、学内及び外部からのフィードバックに対する対応 (7) その他、教職課程の全学的な運営に関する事項 |
| 責任者： | 副学長 |
| 構成員(役職・人数)： | 学長室長、各研究科委員長、各学部長、各キャンパス教職担当責任者、各学部事務部長を含め、計11名から構成される。 |
| 運営方法： | 会議形式で行っている。 |

②工学部・工学部第二部・未来科学部・システムデザイン工学部(各研究科)

| | |
|-------------|---|
| 組織名称： | 東京千住キャンパス教職課程委員会(各研究科とも緊密に連携し、運営にあたっている) |
| 目的： | 全学教職課程委員会にて定める目的のうち、東京千住キャンパスに関わる必要な事項の審議ならびに工学部・工学部第二部・未来科学部・システムデザイン工学部における教職課程の運営、カリキュラムおよび質の向上に関わる重要事項の審議・決定。 |
| 責任者： | 教職課程主任 |
| 構成員(役職・人数)： | 各学部長および学部次長、教職課程主任、教職課程担当教員、各学科・系列選出の教職専任教員の計22名で構成 |
| 運営方法 | 工学部・工学部第二部・未来科学部・システムデザイン工学部の合同開催により、年複数回、会議形式で行っている。また、議題によっては構成員が若干異なり、メール等を用いた持ち回りの会議も行っている。 |

③理工学部（理工学研究科）

| | |
|-------------|---|
| 組織名称： | 埼玉鳩山キャンパス教職課程委員会 (大学院理工学研究科とも緊密に連携し、運営にあたっている) |
| 目的： | 全学教職課程委員会にて定める定める目的のうち、埼玉鳩山キャンパスに関わる必要な事項の審議ならびに埼玉鳩山キャンパスにおける教職課程の運営、カリキュラムおよび質の向上に関わる事項の審議・決定。 |
| 責任者： | 埼玉鳩山キャンパス教職課程委員会委員長 |
| 構成員（役職・人数）： | 教職課程担当教員および教職専任教員の計6名で構成 |
| 運営方法： | 年複数回、会議形式で行っている。各種ガイダンス等の開催内容の検討、授業方法や改善課題等の個別事案の報告により、情報共有を図っている。また、随時メール等により現状報告を行っている。なお、教職課程カリキュラムに関わる事項については、教学委員会等と連携を図る。 |

(2) (1) で記載した個々の組織の関係図

